

一般財団法人共立国際交流奨学財団 2024 年度奨学生の募集

2023. 12. 1

1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) アジア諸国からの私費外国人留学生
※ 該当国は同財団HPで確認のこと。 <http://www.kif-org.com/scholarship/>
- 2) 2024 年 4 月現在で工学部・工学研究科に在籍する留学生で、2024 年 4 月現在で同一課程での在籍残期間が 1 年以上の者
- 3) 採用が決まった場合、2024 年 4 月 1 日（月）に開催される奨学金授与式に参加できる者
- 4) 2024 年 1 月 31 日までに入学手続きが終了する者又は本学に在籍している者
※ 入学手続きが終了していない場合でも、進学が確定していれば申請は可能です。
- 5) 受給期間中、他の奨学金を受給する予定のない者

Application documents are required to be prepared in Japanese by the applicant.

2 支給金額及び支給期間

大学院：毎月 10 万円

学部：毎月 10 万円または毎月 6 万円 ※奨学金種別は財団で指定

支給期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月までの 1 年間

3 提出書類

- 1) 申請書(所定用紙3枚・写真貼付・教員の推薦書含む・日本語自筆)
※ 記入上の注意をよく確認して作成すること。
- 2) 在学証明書(原本)または入学許可書の写し
- 3) 成績証明書(学部以降、直近のものまで)
※ 別添の成績評価係数算出方法を参照の上、算出した成績評価係数を余白に鉛筆書きすること。
- 4) 在留カードの写し(両面)
- 5) 経済状況調査書(所定用紙、2023 年 11 月 1 日現在で作成)
- 6) 私費外国人留学生身上調査書(所定用紙)
- 7) 家計状況申告書(所定用紙)
※ 6)および7)については、2023 年 10 月以降に提出済の場合不要。
- 8) 健康診断書(2023. 4 以降受診のもの、写し可)
※ 学内で受けた場合、必ず「健康診断証明書」を提出すること、システムで発行の「結果報告書」は不可、検査項目に胸部 X 線(レントゲン)が含まれるもの。
※ 工学部・工学研究科から推薦が決まった者のみ、後日提出。

4 推薦人数

工学部・工学研究科からそれぞれ1名

5 申請書の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係(中央棟3F)

6 締切日

2024 年 1 月 12 日(金)

既に 2024 年度に他の奨学金の受給が決定している者および申請中(直接応募含む)の者は選考対象外とします。

2024年度奨学金応募要項

一般財団法人共立国際交流奨学財団

◆奨学金の種類・推薦人数

奨学金種別	一般財団法人 共立国際交流奨学財団奨学金	株式会社 共立メンテナンス 奨学基金奨学金	ヤングスチール 株式会社奨学金
支給金額	月額100,000円	月額60,000円	
支給期間	2024年4月～2025年3月(1年間)		2024年4月～2025年3月(1年間)
支給条件	<ul style="list-style-type: none"> 他奨学金との併給不可 当財団からの課題に必ず対応すること 大志作文を期日までに提出 		<ul style="list-style-type: none"> 他奨学金が月額5万円以下なら併給可 課題作文1回と大志作文を 当財団が指定する期日までに提出
大学院	推薦人数	1名	
大学(短大)	推薦人数	1名(※奨学金種別は当財団で決定する)	

◆応募資格

- (1) 「アジア」から来日している私費留学生(該当国は財団パンフレットP9・当財団HPの「奨学金支給事業の応募条件」参照)
- (2) 人物、学問ともに優秀であり、志操堅実かつ健康である者
- (3) 2024年4月からの在籍残期間が同一課程で1年以上の者(研究生/留学生別科/オーバードクターは対象外)
- (4) 原則として、募集締切日に入学手続きが終了している者又は在籍している者
- (5) 2024年4月1日(月)の奨学金授与式に参加できる者

◆応募手続

応募締切日(2024年1月31日(水)必着)までに、以下の書類を当財団に提出する。
※応募締切日以降の書類は一切受け付けない。応募書類は返却しない。

	学校が用意する書類	備考
1	2024年度奨学生被推薦者申請一覧表	所定の書類
	申請者が用意する書類	備考
2	2024年度奨学生 申請書①～③	所定の書類
3	在学する証明書	在学生の場合 → 在学証明書(原本) 入学予定者の場合 → 入学許可証(コピー可)
4	成績証明書	現課程の成績証明書(コピー可) ※入学予定者は日本語学校を除く前課程のもの
5	健康診断書	2023年4月以降に受診したもので、検査項目に胸部X線が含まれているもの(コピー可)。 ※海外で受診したものは和訳を添付すること
6	在留カード	両面コピー ※応募時点で未入国の者は、奨学金授与式までに提出すること

◆選考及び採用通知

- ・推薦された学生を当財団選考委員会において書類選考のうえ採用する。
- ・採用結果については、2024年3月上旬に当財団HP・学校担当者に書面にて通知する。

◆問い合わせ・書類送付先



一般財団法人共立国際交流奨学財団 奨学金担当
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-17-3 アヤベビル4F
(E-mail) kif-info@dormy.co.jp ※電話での問い合わせ不可※

2024年度奨学生申請書①～③ 記入上の注意

申請書①～③全体的事項

- (1) 推薦書(申請書②枠内)以外は、学生本人がボールペンで記入すること。

申請書①

◆在籍校

- (1) 「名称」欄は、2024年4月1日時点の在籍する学校名・所属名を記入すること。
(2) 「2024年4月1日時点の在籍残期間」欄は、標準修業年限で、2024年4月1日時点から卒業・修了までの残りの期間を記入すること。

◆家族状況

- (1) 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
※父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。
(2) 「勤務先または学校名」欄は、具体的に記入し、できれば役職等も記入すること。
(3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。

申請書②

◆自国での学歴

◆職歴

- (1) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。
(2) アルバイト歴は記入不要。

◆推薦書

- (1) 推薦書は、2024年4月時点の在籍する学校の学校長、学部長、指導教官/職員が記入すること。
(2) 外国語の場合は、日本語訳に翻訳者が捺印したものを添付すること。

申請書③

◆作文

- (1) それぞれ200字以内で必ず記入すること。

大学院・大学(短期大学)

↓申請者の学校種別に○をつけてください。

大学院・大学
(短期大学)

財団記入欄

—

2023年11月1日

2024年度奨学生 申請書①

記入日(年 月 日)

写真

(5×4cm)
上半身近影

※裏面に学校名・名前を記入の上貼付のこと

フリガナ			
名前 (英文名)			
漢字表記 (表記有の場合)			
国籍		性別	男・女
生年月日	西暦	年	月 日生 (満才)

現住所	(該当するものにチェックしてください。)		
	<input type="checkbox"/> 入国済	<input type="checkbox"/> 未入国 (入国予定日: 年 月 日)	
TEL		E-mail	

在籍校 ※ 2024年4月1日時点の在籍(予定)校

名称 (学校名・所属)	※学校名および研究科名、専攻、所属学部、学科名の正式名称を記入してください。		
2024年4月1日時点の学年	年	2024年4月1日時点の在籍残期間	年

家族状況(自国含む) ※本人除く

家族姓名	続柄	年齢	現住国・市名	会社名または学校名
	父			
	母			

日本滞在歴等

日本滞在歴	年 月	本国等からの仕送り	有・無
現在の奨学金受給状況	有・無	月額: 万円 (受給期間: 年 月 ~ 年 月)	
住居費	月 万円	住居区分	寮・借家・持ち家・その他()

2024年度奨学生 申請書②

自国での学歴

学校区分	学校名	専攻/学科	修業年限	入学・卒業年月
高校			年	入学 年 月
				卒業 年 月
			年	入学 年 月
				卒業 年 月

職歴 (無の場合は記入不要)

会社名 (所在国)	職種・職務内容	職務期間
()		年 月から 年 月まで
()		年 月から 年 月まで

賞罰

推 薦 書

年 月 日

一般財団法人 共立国際交流奨学財団
理事長 菊川 長徳 殿

被推薦学生氏名 _____

推薦の理由

指導教官・職員 所 属
職 名
氏 名

印

*2023年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身分	学部 MC 年	年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名			指導 教員		研究室 TEL
氏名	(漢字)				既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)			国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学					年 月 卒業・修了
東北大学 での移動 (新しい順番に)	在籍身分		在籍期間		
			年 月 ~ 現在		
			年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山		国際交流会館三条第一会館		
	ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ)		国際交流会館三条第二会館		
	ユニバーシティ・ハウス片平		ユニバーシティ・ハウス長町		
	国際交流会館東仙台会館				
	県・市営住宅・民間アパート(住所)		

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*

*2023年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏名				

家計状況

* 2022年4月から2023年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2022年10月入学の場合は2022年10月から2023年3月までについて記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例:2021年 ○○奨学金)

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2023	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請中	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
2022	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
 - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
 - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
 - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
 - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
 - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
 - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
 - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。